

HITO NEWS

HITO
MEDICAL
CENTER
NEWS

2016.9
No.12

新任医師紹介

外科特集

からだに優しいおなかの手術

当院で可能な手術

がんを予防する

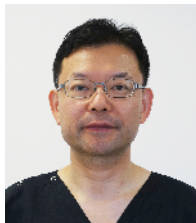
総合診療の大切さ

TOPICS



新しい風を感じて

新任医師紹介



消化器外科部長
湯澤 浩之

8月より消化器外科部長として着任された湯澤先生は、平成3年長崎大学医学部を卒業後、消化器外科を専門として診療に携わり、前職の四日市羽津医療センターでは消化器外科部長として従事されました。
湯澤先生は胃・肝臓・胆のう・膵臓・大腸の手術が可能で、開腹手術も腹腔鏡手術も経験豊富です。

早期発見と早期治療

消化器のがんは、日本のがん患者の約半数以上を占めると言われています。早期発見された初期がんの多くの場合が、体に負担の少ない手術（腹腔鏡手術）で治療することができます。

早期治療のためにも、症状が出ていないうちに、定期的に健診や人間ドックを受けて検査することが大切です。



湯澤先生過去5年間の手術実績

肝臓・胆のう・膵臓の悪性腫瘍における手術	胃の悪性腫瘍における手術	胆のうの良性腫瘍における手術	大腸の悪性腫瘍における手術
約500件	約325件	約325件	約325件
うち腹腔鏡手術			
その他の手術 (イレウス・虫垂炎・ヘルニアなど) 多数あり			

外科特集

消化器外科

胃 肝臓 胆のう 膵臓 大腸

胃や大腸などの腹腔鏡手術も可能です。

※腹腔鏡手術の説明は左ページ外科特集で

専門分野

専門医など

出身大学・卒業年

長崎大学医学部・平成3年

一人一人の患者さまの様々な状況を考慮して、最善の医療をスタッフの皆さんと共に提供したいと思っております。

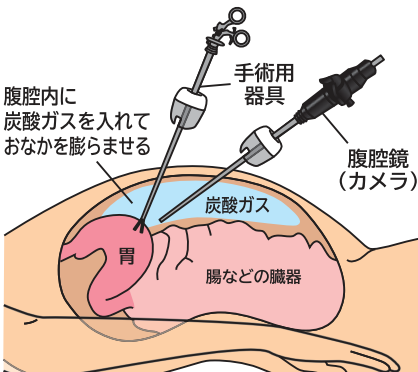
外科特集① からだに優しいおなかの手術

腹腔鏡手術とは

腹腔鏡とは、1cmほどの小さなおなかの穴から入れることができる細長いカメラのことです。
それを使った手術が「腹腔鏡手術」と呼ばれるもので、おなか（腹腔内）を炭酸ガスで膨らませて、カメラ（腹腔鏡）を挿入し、おなかの数ヶ所を5〜10mm切つて、そこから手術用の器具を挿入して行う手術です。

メリットとデメリット

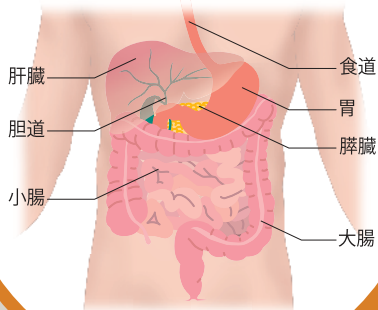
手術のキズが小さいので痛みが少ないため、入院期間が短く、術後の回復が早いので社会復帰が早いのが特徴です。また、傷跡も通常の開腹よりも目立ちにくい利点もあります。
ただし、手術時間が長くなることや、出血などにより腹腔鏡手術の遂行が困難な場合は、従来の開腹手術に移行しないといけないデメリットがあります。



- | | |
|---|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 手術のキズが小さい ○ 痛みが少ない ○ 入院期間が短い ○ 術後の回復が早い ○ 傷跡が目立ちにくい | メリット |
| <ul style="list-style-type: none"> × 手術時間が長い × 出血など遂行困難なときに開腹手術に移行 | デメリット |



手術



当院で提供可能な「がん医療」

		手術	化学療法 (抗がん剤治療)	緩和医療	放射線治療 (放射線科学療法含む)
消化器系	食道がん	要相談	○	○	他院へ紹介
	胃がん	○	○		
	小腸がん	○	他院へ紹介		
	大腸がん	○	○		
	肝臓がん	○	○		
	胆道がん	○	○		
	脾臓がん	○	○		
乳がん	△ (センチネルリンパ節生検 などは他院へ紹介)	○			
血液疾患 頭頸部 小児	他院へ紹介	他院へ紹介			
上記以外	要相談	要相談 (保険適応外や、施設限定 で使えない薬剤は不可)			

脾臓	胆のう	肝臓	小腸	大腸	胃
<ul style="list-style-type: none"> ○ 脾頭十二指腸切除術(脾臓の頭部分と胃、十二指腸、胆のうなどを取る手術) ○ 脾尾部切除術(条件次第で腹腔鏡手術可) ○ 脾臓を全部取る手術 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 胆のうを取る手術 ○ 腹腔鏡手術(一部単孔式も可) ○ 胆道がんの手術 <p>※単孔式とは、おへりに2.5cmほどの穴を1つだけ開けて行う腹腔鏡手術です</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 肝臓の様々な部分の悪い部位のみ取る手術 ○ 腹腔鏡手術も条件次第で可能 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小腸の一部を取る手術 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 結腸の一部や全部を取る手術 直腸の一部や全部を取る手術など ほぼ全ての手術 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 胃の一部を取る手術や胃を全部取る手術など ほぼ全ての手術
<p>開腹手術も 腹腔鏡手術も可能</p>					

肝胆脾臓外科について

○ 肝臓の外科治療

腫瘍の場所や肝機能を考慮して安全な手法を選定し、出血量の少ない手術を心がけています。

また、ラジオ波焼灼療法(腫瘍に直径1.5ミリの電極針を挿入し、ラジオ波電流を流して発生させた熱でがん細胞を死滅させる)や肝動脈塞栓術(肝臓がんは血液を供給する肝動脈に細いチューブを入れ、抗がん剤や塞栓剤を流して、がんだけを集中攻撃する手術※抗がん剤を使用しない場合もあります)、抗がん剤治療などを活用し、総合的な肝臓の治療を行います。

○ 胆のう・脾臓の外科治療

がんを完全に治す根治性と術後の生活の質のバランスを考慮した手術を行います。

難易度の高い脾頭十二指腸切除では、胃を全部温存した手術を実施し、術後に脾液が漏れることで重篤な合併症を引き起こさないよう、安全確実に丁寧な手術を心がけています。

がんを

予防する

科学的根拠に基づくがん予防法

がんを予防するための食事指針を世界保健機関(WHO)では、次のように提案しています。

- 成人期での体重維持
 - 定期的な運動の継続
 - 飲酒はしない
 - 干魚や塩辛などの塩蔵食品や食塩の摂取は控える
 - アフラトキシンの摂取を最小限に
 - 野菜・果物を少なくとも1日400gとする
 - ソーセージやサラミなどの加工肉の摂取は控える
 - 飲食物を熱い状態にとらない
- 国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターによれば、現状において推奨できる科学的根拠に基づいた、日本人のためのがん予防法は次の表(図1)のように述べられています。

生活習慣の観点でのがん予防

世界保健機関(WHO)や国際がん研究機構(IARC)等によって組織された委員会において、世界各国からがん研究に携わる専門家が召集され、がん発生と生活習慣のかかわりでは、どのリスク要因や予防要因が、がん予防に本当に有効であるか否かについて討議されます。

その討議の中で、予防効果の確実性について、「確実」、「可能性大」、「可能性あり」、「証拠不十分」等、いくつかの段階にランク分けして示されます。

「確実」とされるためには、数多くの研究で一致して予防効果を示していることや、発表された科学論文に基づいて、「その食品を多くとっている人たちのほうが、がんになる確率が低い」という一致した成績が示されてはじめて「確実」とされます。

2007年には、世界がん研究基金(WCRF)と米国がん研究協会(AICR)による同様の評価報告書「食物・栄養・身体活動とがん予防」が、10年ぶりに改訂されました。その中で、より多くのリスクおよび予防要因について考察されています(図2)。

図2 食べ物とがんとの関連性<WCRF/AICR 2007>*

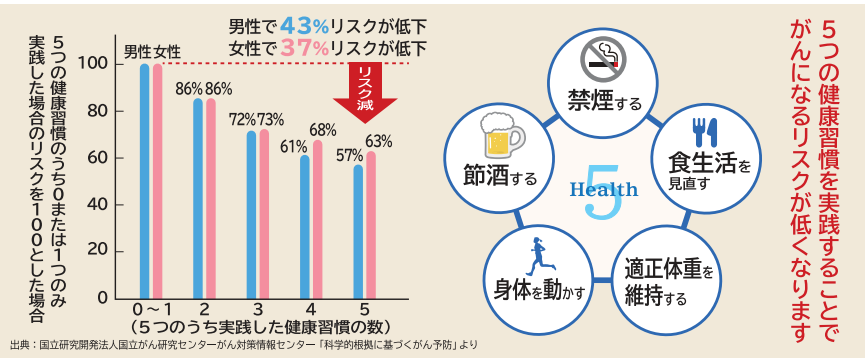
関連の強さ	リスクを下げる ↓		リスクを上げる ↑	
	関連要因	関連するがんの種類	関連要因	関連するがんの種類
確実	運動	結腸がん	肥満	大腸がん、乳がん<閉経後>、子宮体部がん、じん臓がん、膵臓がん
	授乳	乳がん	内臓脂肪	大腸がん
			高身長	大腸がん、乳がん<閉経後>
			赤肉・加工肉	大腸がん
			アルコール	口腔・咽頭・喉頭がん、食道がん、大腸がん(男性)、乳がん
			アフラトキシン(カビ毒の一種)	肝臓がん
可能性大	肥満	乳がん<閉経前>	肥満	胆のうがん
	運動	乳がん<閉経後>、子宮体部がん	内臓脂肪	膵臓がん、乳がん<閉経後>、子宮体部がん
	果物	口腔・咽頭・喉頭がん、食道がん、胃がん、肺がん	成人期の体重増加	乳がん<閉経後>
	トマト・ピーマンなどの非でんぷん野菜	口腔・咽頭・喉頭がん、食道がん、胃がん	出生時過体重	乳がん<閉経前>
	ネギ・タマネギなどのアリウム野菜	胃がん	高身長	膵臓がん、乳がん<閉経前>、卵巣がん
	にんにく	大腸がん	アルコール	肝臓がん、大腸がん(女性)
	食物繊維		干魚や塩辛などの塩蔵食品・塩分	胃がん
	牛乳			

*World Cancer Research Fund/American Institute for Cancer Research, Food, Nutrition, Physical Activity, and the Prevention of Cancer: a Global Perspective, AICR, Washington DC (2007)

図1 現状での日本人に推奨できる科学的根拠に基づくがん予防法

喫煙 ○たばこは吸わない ○他人のたばこの煙を避ける	飲酒 ○飲むなら、節度のある飲酒を	食事 ○食事はバランスよく ・塩蔵食品、食塩の摂取は最小限に ・野菜や果物不足を防ぐ ・飲食物を熱い状態にとらない
身体活動 ○日常生活を活動的に	体型 ○体重は適正な範囲に	感染 ○肝炎ウイルス感染検査と適切な措置を ○機会があればピロリ菌検査を

出典：国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターより



総合診療の大切さ

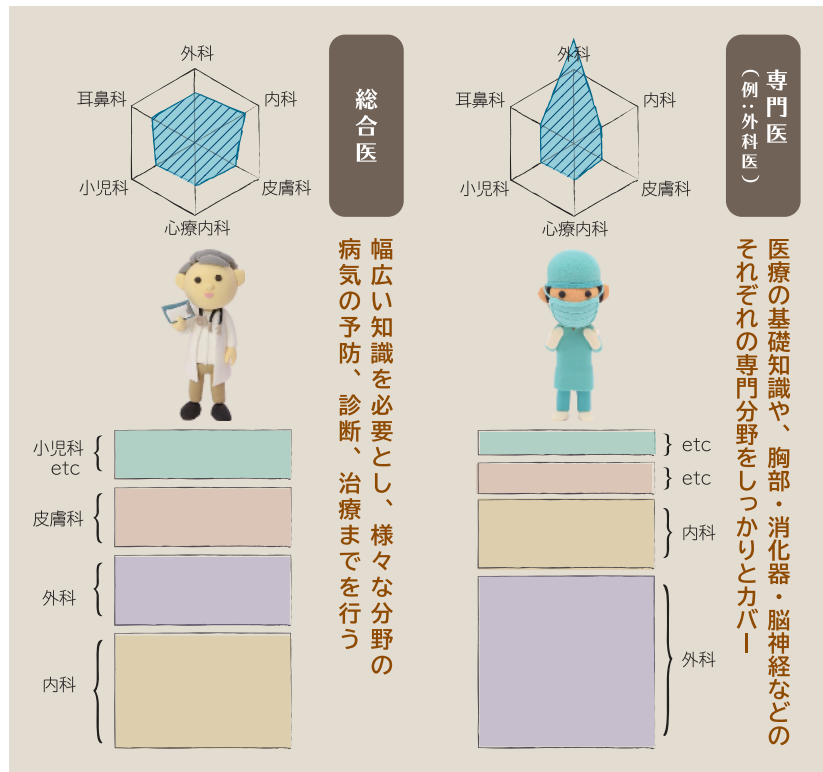
患者さま一人ひとりに合わせた治療を行うために

なぜ、総合診療が必要？

高齢化が進む中、複数の疾患を抱える方が増えてきたことを背景に、何か体調の不調が起ったとき、患者さまの判断だけでは適切な専門医を受診することが困難なケースがあります。「どの科を受診していいか解らない」「いろいろな症状が併発している」総合診療科では、このような問題に対して、患者さまを総合的に診療するプライマリ・ケアを行っています。

プライマリ・ケア

プライマリ・ケアでは、これまでのように臓器や疾病だけを中心とするのではなく、患者さまを総合的に診察します。緊急の場合の対応から、日常の健康管理の相談まで、患者さまの抱える様々な問題を幅広くカバーし、症状に応じた適切な医療を提供するための診療を行っています。

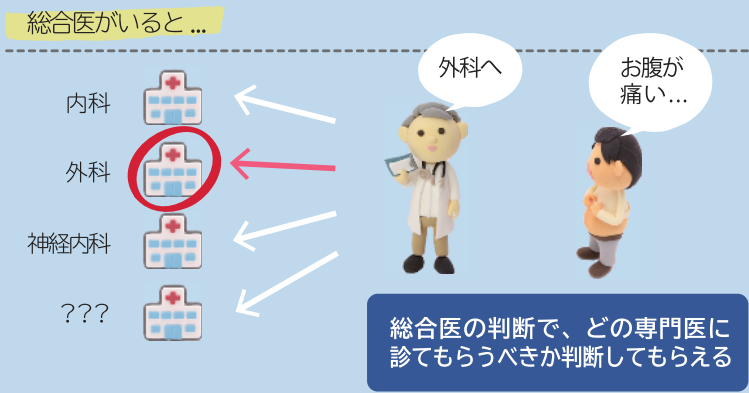
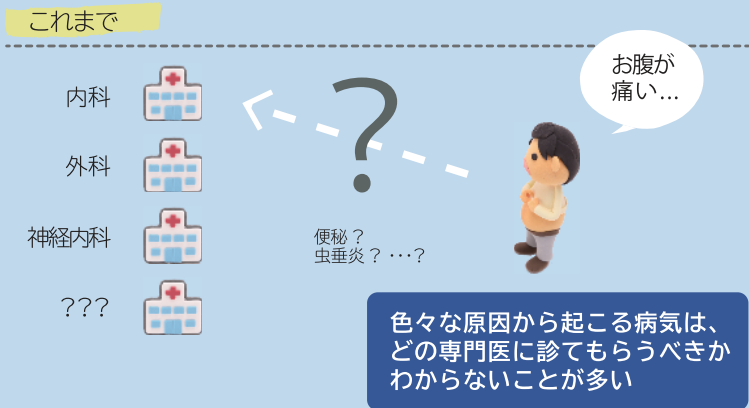


なんでも相談にのってくれる総合的な専門医

かかりつけ医との連携

総合診療科では、より深い専門知識を持つ医師、県内外の病院や地域の開業医の先生方と連携・協力し、それぞれの役割や機能を分担しながら、患者さま一人ひとりに合わせた適切な医療を提供しています。

総合診療科(院内標榜) 医師紹介



総合診療科 部長
神経内科部長
きょうらく いたる
京楽 格



副院長
総合診療科 医長
たなか しんじ
田中 伸二

第2回地域包括ケア研究大会

平成28年7月10日(日)、リーガロイヤルホテル新居浜にて、「第2回地域包括ケア病棟研究大会」が開催されました。本大会では、「地域医療を活かすための最大・最強の病棟に向けて」をテーマにシンポジウムや基調講演、分科会が行われ、300名近くの方がご参加されました。



シンポジウムでは、「試される地域の力、病院の力」と題し、5名のシンポジストより地域包括ケアシステム実現に向けた取り組み、病院の将来像などについて講演いただいた後、座長の小山先生を中心に活発な質疑応答が行われました。基調講演では、当院 石川 賀代病院長より「地域とともに歩む病院を指して」と題し、地域に必要な病院となるための取り

組みや地域包括ケアシステムの自助・互助に関する具体的な取り組みや講演がありました。その後の分科会では、10演題が発表され、積極的な質疑応答が交わられ、最後に地域包括ケア病棟協会 仲井会長より第3回の案内と地域包括ケアシステム実現へ向けた皆様への激励と鼓舞で締めくくられ、盛会のうちに終了しました。



(左から順に)
 ■座長：兵庫県立大学大学院 教授 小山秀夫様
 ■シンポジスト：
 厚生労働省 医業・生活衛生局長 前政策統括官 武田俊彦様
 地域包括ケア病棟協会 会長 仲井培雄様
 社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 理事長・院長 相澤孝夫様
 国家公務員共済組合連合会 九段坂病院 院長 中井修様
 医療法人 紅萌会 福山記念病院 理事長 藤井功様

第1回 HITOフェスタ

平成28年7月23日(土)、「第1回 HITOフェスタ」を開催しました。

本フェスタは、未来を担う地域の子どもたちに、医療に関する体験を通して、「医療」を身近に感じてもらいたい、また、地域の方々に交流の場を提供したいという想いで、大勢の方々のご協力のもと、開催する運びとなりました。

お陰さまで、当日は1,000名を超える方々にご参加いただきました。開会式では、四国中央市副市長の真鍋讓様、上分公民館長の高橋 功様を来賓に迎え、ご祝辞をいただき、参議院議員の井原 巧様よりお祝いのお言葉も届きました。

子どもたちを対象とした医療体験では、手術などを体験するドクター体験・看護師体験、調剤体験の薬剤師体験、リハビリを行うセラピスト体験、心臓マッサージやAEDの操作を体験する応急処置体験などを行い、その他、地元出身医師との座談会、救急車両の乗車体験、小学生や演奏やダンスといったステージイベントも行われ、会場は賑わいをみせました。

今回のイベントを通して、地域の皆様からいただいた元気を糧に、今後も地域医療の発展に尽力していきます。



もっと伝えたい、わたしたちのこと。
 もっと知ってほしい、わたしたちのこと。

HITO病院メルマガ
 「HITO NEWS メールマガジン」始めました。 [登録はこちら](#)

地域の皆様に参加できる病院主催の講演会、イベント、体験会から医師やスタッフの活動などをこのメールマガジンでご案内していく予定です。
 ご登録はHITO 病院ホームページ、またはQRコードより登録フォームに入力いただくことで可能です。




HITO NEWS表紙のイラストレーターさん
K. タエコさん



1985年よりイラストレーター業務開始。福岡県在住。主にオイルパステルを使って、やさしく暖かさを大切にしたイラストを作成。第四回イラストレーション通信イラストレーション・コンペ金賞受賞(2012)



HITO 病院
Official Site

Facebook

美容外科 Be
Facebook

※社会医療法人とは、公的機関に準ずる機関で、
営利を目的としない公益性の高い医療法人のことです。



HITO 病院

※
社会医療法人石川記念会 HITO 病院

〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町 788 番地 1

TEL: 0896-58-2222 FAX: 0896-58-2223 URL: hito-medical.jp